

元共産黨巨頭佐野學

陰險なる人民戰線の正體を説く

獄中から書簡に託して

ファシヨに轉向した

成 犯 惑

【東京發】昭和八年夏突如共産黨から離脱した巨頭佐野學は非轉向時代の一審判決無期懲役から東京控訴院で懲役五年と減刑され小管幹部所に下獄してから已に二年五月同人初め三田村及び鍋山貞親等は神妙に獄門を守つて過去の罪を清算してゐるが過日佐野から一審當時の裁判長であつた現大審院判事宮城寅氏に宛て書信をもたらしたその全文は次の如くで彼が漸く眞との日本人に立ち復り外國から歸された共産黨主義思想の如何に誤まれるかを告白した興味深きものである。

拜啓先般は猶禁中にもかわらず平田様と御同道にて御来所の上御引見にまわり有り難く存じました。久々に拜顕する貴官も平田様も餘る御元氣にわたられ大慶至極に存じました。最早や二年あまりにもなるかと御驚き下さりましたが更に翻つて御裁判下されし時より勘定すれば

四年半にも相成りうる次月矢の如きを感じ申上度き事は山の如くありましたが御多忙の御身なれば短時間であつた、歲月矢の如きを感じ申上度き事は山の如くあります。お話を私には分りません。かやうなこと書いて居りますと何んだか慷慨ばかりして落ちついて居らぬやうに見えますが

實 在つて居る所のノドかな空気が少しでも改善せぬと云ふ私には分りません。かやうなこと書いて居りますと何んだか慷慨ばかりして落ちついて居らぬやうに見えますが

成 し遂げられやうとされし時より勘定すれば

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

元共産黨巨頭佐野學

獄中から書簡に託して

成 犯 惑

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

成 し遂げられやうとされし時より勘定すれば

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

元共産黨巨頭佐野學

獄中から書簡に託して

成 犯 惑

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

成 し遂げられやうとされし時より勘定すれば

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

元共産黨巨頭佐野學

獄中から書簡に託して

成 犯 惑

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

成 し遂げられやうとされし時より勘定すれば

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

元共産黨巨頭佐野學

獄中から書簡に託して

成 犯 惑

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

成 し遂げられやうとされし時より勘定すれば

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

元共産黨巨頭佐野學

獄中から書簡に託して

成 犯 惑

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

成 し遂げられやうとされし時より勘定すれば

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

元共産黨巨頭佐野學

獄中から書簡に託して

成 犯 惑

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

成 し遂げられやうとされし時より勘定すれば

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

元共産黨巨頭佐野學

獄中から書簡に託して

成 犯 惑

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

成 し遂げられやうとされし時より勘定すれば

實 は成るだけ静かな心持ちになつて懇意に物考へるが爲めに手腕を振る所を見ますと憤りを感じます

